

# ジュニア日本文化検定

## 名人&ジュニア京都観光大使が決定!!

子どもたちが京都について学び、体験する機会をつくる「歴史都市・京都から学ぶジュニア日本文化検定」。7月28日、京都市アバンティホールにて230名の名人を対象とした認定式が行われました。また、この「名人」の中から7名の小・中学生が今年度の「ジュニア京都観光大使」に任命され、体験発表が行われました。



市田ひろみプロジェクト委員長らから認定・任命される名人・大使



もりかわ かずのり  
**森川 一範さん**  
京都市立  
太秦小学校6年生

京都府立大学の「京都の食文化に学ぶ健康食」に参加しました。「五味」「五色」「五法」、そして「水」について勉強し、松花堂弁当を五感で味わいました。おいしい水がある京都の自然を守り、おもてなしの心を伝えられる料理研究家になりたいと思います。



いしまつ かれん  
**石松 花蓮さん**  
京都市立  
下京中学校1年生

伏見稲荷大社の稲荷祭に、巫女として参加しました。「みずら」の髪型、真っ白なお化粧、初めて見る薄緑の着物。暑かったですが、夕方、無事に神様をお送りすることができました。「今日はご苦労さん」と神様の声が聞こえた気がしました。



いまい ゆゆ  
**今井 柚結さん**  
同志社中学校1年生

お地蔵さんは子どもの守り神です。私は家の近くのお地蔵さんをキレイにすることにしました。初めは母と一緒にやっていたのですが、今では水や花の入れ替えは妹と二人でできます。お地蔵さんに守られている分、私もお地蔵さんを守っていこうと思いました。



かみとり みほう  
**神鳥 海峰さん**  
京都市立  
近衛中学校1年生

私のおばあちゃんは京くみひもを作っていて、4年生のときに教えてもらいました。お父さん、おじいちゃんも加わって5日間ぐらいかかり、やっと完成。若い人がいろんな体験をし、協力し合えば、すばらしい文化や産業を後世に残していけると思いました。

### 活躍に期待！ ジュニア京都 観光大使の 皆さん



かわち みなみ  
**河内 美波さん**  
京都市立  
岡崎中学校1年生

京ことばは独特のやさしい、ゆったり、上品、はんなりとしたイメージ。他の都道府県の方言も、きっといろんな特徴があると思います。その方言で交流し合って伝えやすい言葉が生み出されたいと思います。京ことばの「はんなり」を大事にしていきたいです。



はやし かずは  
**早師 万葉さん**  
京都市立  
洛南中学校1年生

いろいろな社寺や史跡をめぐり、本物を体験しながら勉強し、京都検定3級にも合格。「京都ジュニア環境サミット」では、環境視点で京都の交通を見直しました。歴史と環境を考えながら新しいものを取り入れる「DO YOU KYOTO?」であってほしいと思います。



やぎ さくらこ  
**八木 櫻子さん**  
京都教育大学付属  
京都中学校1年生

「和敬清寂」という茶道のとても大切な言葉を通じて、作法一つ一つに理由があり、「和」を大切にしている日本人の心が込められていることを知りました。「和」には「仲良くする」という意味もあります。私は「和」をずっと大切にし、伝えていきたいです。



門川大作京都市長も駆けつけていただき、名人と大使の皆さんに、祝福と激励の言葉をいただきました。